

ご参考 トピックス

■FUJITSUアルカリ乾電池、パッシベーションブロック技術採用により連続放電性能向上

～ Premium Sは環境に配慮した包装を採用した「サスティナパック」を追加ラインアップ～

当社は、市販向けFUJITSUアルカリ乾電池について、機器使用における連続放電性能を高めた製品を2023年3月末より、全国のホームセンター、スーパーマーケット、家電量販店などで販売を開始いたしました。

FUJITSUアルカリ乾電池は、「Premium S」、「High Power」、「Long Life Plus」の3シリーズあり、単1形から単4形までのすべての製品に、新開発した「パッシベーションブロック技術」を採用して連続放電性能を大幅に向上させました。Premium S（単3形）は、同技術によって約40%の性能アップを実現しました。

また、当社はSDGs（持続可能な開発目標）達成に貢献するため、包装材料の減・脱プラスチックを進めており、「Premium S」の今年の出荷に併せて、お客様からの要望が多かった100%紙素材で包装した「サスティナパック」を製品ラインアップに追加しました。



Premium Sサスティナパック®
アルカリ乾電池単3形



Premium Sサスティナパック®
アルカリ乾電池単4形

■電源バックアップ用途向け高出力ニッケル水素電池の出荷開始

当社は、電源バックアップ用途向けに、高出力ニッケル水素電池「HR-4/3FAUP」を開発し、2023年1月から量産出荷を開始いたしました。

当社は1991年から32年間、セキュリティ・車載・医療・家電など様々な用途向けに、「幅広い温度範囲で使用できる」、「繰り返し充電でき環境にやさしい」、「リサイクル性が高い」【発火の危険性が低い】といった特長を有するニッケル水素電池を製造・販売しています。

昨今、停電時の電源バックアップが必要なセキュリティやストレージなどの用途においては、機器の高性能化やデータ容量増大により、高出力と高容量な電池ニーズが高まっています。

これらのニーズにお応えするため、既存のニッケル水素電池の使用材料や構造の見直しを徹底的に行ない、高容量化（25%向上）を実現した「HR-4/3FAUP」を開発しました。

ニッケル水素電池は水系の電解液のため発火・発煙のリスクが少なく、サーバー・ストレージ機器など高い信頼性が求められる用途や輸出業務の簡素化につながることで評価されており、本製品のさらなる生産数量と販路の拡大を目指してまいります。



ニッケル水素電池
【HR-4/3FAUP】

■ニッケル亜鉛電池のサンプル出荷を開始

～ 鉛蓄電池互換可能で、軽量化や高耐久化などのニーズに対応します～

当社は、高い安全性と優れた充放電特性をもつ、ニッケル亜鉛電池を開発し、一部のお客様向けにサンプル出荷を開始いたしました。

近年、世界各国で脱炭素やカーボンニュートラルの実現に向けた動きが活発化するなか、再生可能エネルギーの貯蔵や災害などの停電対策を目的として蓄電池の需要が高まっています。

当社は、このようなニーズに対応し、電力を有効に、かつ効率的に利用する蓄電池として、ニッケル亜鉛電池を開発してきました。同電池は、ニッケル水素電池の負極材料（水素吸蔵合金）を亜鉛化合物に置き換えた電池です。同電池は、当社が長年培ってきたニッケル水素電池やアルカリ乾電池の技術を応用した二次電池で、環境に優しく高い安全性を有しています。鉛蓄電池と類似の充電方式であることから、比較的容易に鉛蓄電池からの置き換えができることも特長です。

同電池は、電動モビリティや電源バックアップなどの用途での採用を目指して一部のお客様にサンプル出荷を開始しましたが、今後も製品特性のさらなる向上と、お客様からのご要望をお聞きしながらサンプル出荷先の拡大に取り組んでまいります。



ニッケル亜鉛電池
【ZR-4/3FAUP】